

宮川流域エコツアー  
古道再発見  
歴史を学び、

参加者  
募集



ひのきおとうげ こわとうげ  
檜尾峠・古和峠 ハイキング

雨天中止の場合  
は事前に連絡し  
ます

★と き：平成23年 3月 6日(日) 9:00(集合)~16:00頃

★集合場所：阿曾温泉 駐車場(トイレあり) → 受付後「胡桃」へ移動(車)

(大紀町阿曾 429)

雨天の場合は3月13日(日)に延期

倭姫命が天照大神の永遠の鎮座地を求めた幸行に、檜尾峠を越えた伝説がある。海から山を越え商(イタダキさん)が戦後まで行われていた。更に、柏崎は、笠木峠から大和へ通じており、くまのみちと十字に交わる交通の要所で、交易が盛んであった。古道に沿って地蔵と石仏が多いのはその為である。しかし、荒廃し、忘れ去られようとしています。先人達が苦勞して作り上げた峠道を再発見し、若者達にこの遺産を引継ぎましょう。

◆コース：胡桃駐車場→檜尾道→路木屋山→檜尾峠→連絡道→古和峠→古和峠地蔵→胡桃駐車場

(歩行距離：約7.5km、所要時間：約6時間)

◆見学箇所：◆檜尾峠 ◆路木屋山からの絶景  
◆古和峠の馬頭観音 ◆古和峠地蔵

●対象：日頃山歩きをしている方(初心者可)

●持ち物：登山のできる服装と靴、防寒服、軍手、帽子、雨具、タオル、飲み物、昼食、おやつ等

●参加費：ひとり300円(保険代として)

●定員：40名(申込先着順)

●申込締切：平成23年3月 4日(金)15時(延期場合は11日(金)15時)

●主催：小野幸年(宮川流域案内人)

(大紀町阿曾 電話：0598-86-2712 携帯：090-7606-3249)

(電子メール：[ono8kut4@ma.mctv.ne.jp](mailto:ono8kut4@ma.mctv.ne.jp))

宮川流域案内人

参加中の事故怪我などについて、主催者は一切責任を持ちません。

●後援：宮川流域ルネッサンス協議会

●お問い合わせとお申し込み：必ず事前に申し込んでください。

住所・氏名・電話番号・生年月日(保険加入に必要です)を下記までお知らせください。

◆エコミュージアムセンター 宮川流域交流館たいき(〒519-2704 大紀町阿曾 429)

電話・ファックス：0598-86-3851

電子メール：[mrune-t@ma.mctv.ne.jp](mailto:mrune-t@ma.mctv.ne.jp)

(ホームページ：<http://miyarune.cool.ne.jp/taiki/>)

(開館時間〔電話の受付時間〕：午前10時~午後4時 年末年始休)

宮川流域ルネッサンス協議会でも受付しています。(詳細は裏面)



大紀町

- ◆ 宮川流域ルネッサンス協議会（〒516-8566 伊勢市勢田町 622 県伊勢庁舎内）  
 電話：0596-27-5411 ファックス：0596-27-5418  
 電子メール：nmiyare@pref.mie.jp（ホームページ：http://www.miyarune.jp/）  
 （電話の受付時間：平日の午前8時30分～午後5時）

**宮川流域ルネッサンス協議会は流域案内人の活動を支援しています**

宮川流域には、日本一の清流にはぐくまれた自然、歴史、文化、産業、伝統があります。

長い年月をかけて築きあげてきた「地域らしさ」の背景や想いを、流域案内人がお伝えします。宮川流域エコミュージアムは、かけがえのない地域の記憶をみつめ未来を創造してゆく「生きた博物館」です。

